

PCウェル工法

適用圧入径 $\phi 1.6\text{M} \sim 4.0\text{M}$

適用圧入深度 60M 程度

(立坑)



円筒形のプレキャストブロックを積み重ねPC鋼棒で一体化して躯体を構築する工法です。
施工に必要なプレストレスを導入し、沈設後に一括して軸方向鉄筋を挿入するPPRC構造体もあります。

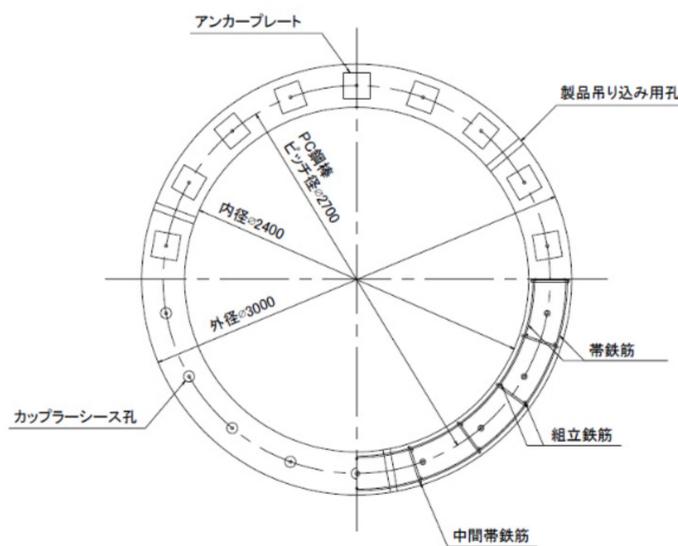
加盟団体：[PCウェル工法研究会](#)

PCウェル工法の4大特徴

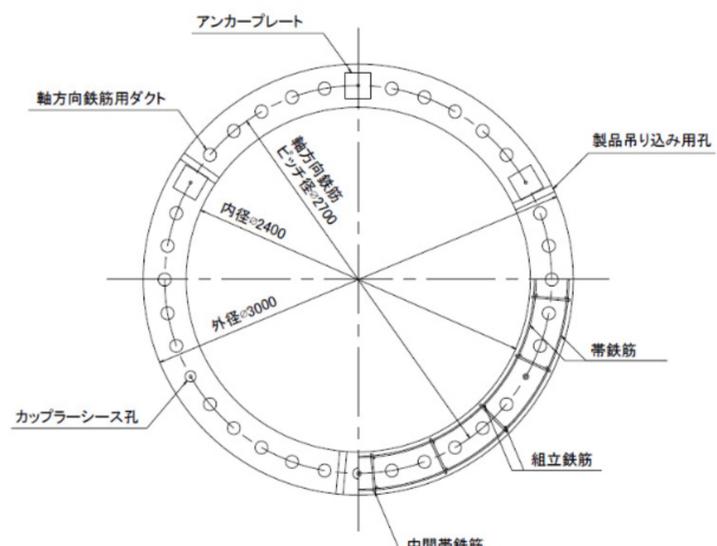
- 1 高速施工により工期が短縮可能
- 2 周辺への影響が少なく近接施工が可能
- 3 支持圧入装置により水上施工が可能
- 4 あらゆる地盤に対応可能

使用部材

用途に応じて2つの部材をご用意しております。



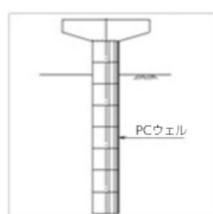
PC構造体



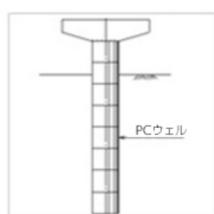
PPRC構造体

用途

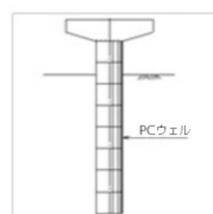
単柱式橋脚
(パイルシャフト構造)



柱状体形式基礎
(頂版方式)



ラーメン式橋脚
(パイルシャフト構造)



内空利用地中構造物
(人孔の例)

